

平成21年度 第8回 保見地域会議 会議録

日 時：平成21年10月16日（金） 19：00～20：30

場 所：保見交流館 中会議室

出席者：地域会議委員：14名

会 長 鈴木 進

委 員 浅井 雅之 井原 邦和 井原 高俊 粕谷 修

篠田 修 田中 鉦俊 西村 靖彦 藤原 敏範

正木 恒男 松原 三良 水嶋 清行 村瀬 正幸

渡辺 秀己

猿投支所 今井 鉦 西塔 隆 澤田亜紀

傍聴人：1名

次第

- 1 地域会議会長あいさつ
- 2 協議1 地域課題について
防犯について
道路交通問題について
- 3 情報交換

議事（要約）

- 議事等（要約）
- 協議1 地域課題について
地域予算提案事業について事業概要、方策展開、予算積算書について説明。
- 委 員 防犯パトロールの委託について、老人クラブの見守り隊も委託料が欲しい。
- 委 員 防犯パトロールは老人クラブではできない車での巡回を前提としており、老人クラブの活動内容と異なる。
- 事務局 地域予算提案事業は地域との共働を趣旨としており、地域活動の不足するところを委託していく考え方であり、青色パトロール等の充実と併せて防犯活動を充実する内容にしている。
- 委 員 青パトによるパトロールは効果があるということで、だったら消防団にやってもらってはという話になり、消防団が青パトに乗るのは難しいという話の展開から、有料のパトロールを作ったということで協議してきた経緯がある。
- 委 員 看板や横断幕はつけられていてもなかなか運転しながらだと、何が書いてあったかもわからない。
- 委 員 防犯は内側と外側の2つの側面からの看板が考えられる。地区外から来た人にとって防犯活動を強化しているようなイメージを持つようにするものと、そこに住んでいる人の防犯意識を高めるための内側向けのものとする。
- 委 員 看板設置として、貝津町で「不審者を見たらメモを」という看板を設置したら不審者（車）が減った事例がある。
- 委 員 交通安全は車のよく通るところにシンボリックに立て、3箇所程度としてはどうか。また、防犯看板は各戸につけるよう、多く設置

- する。
- 委員
事務局 防犯は各戸にペナント風の啓発看板が欲しい。
防犯看板は、組ごとに巡回させていくように1自治区30枚のペナント風看板を予算に追加する。
1自治区30枚×13自治区(追加予算)
- 委員 以前、門灯点灯協力運動の際に配られた、玄関先に下げる看板はもうないのか。在庫があれば、門灯の点灯をしていくのもよいのでは。
- 委員 講演会はただ聞くだけでなく、こども達の意見発表をさせて、こどもに防犯について主体性を持たせたい。ポスターなどの募集をし、表彰をしては。審査は学校がダメなら自治区でやればよい。
- 事務局 実施方法については今後検討していきたい。

協議2 地域会議委員選出について

選考メンバーを決定し、第1回選考会を10月20日(火)14時から保見交流館で開催することとした。

[選考委員]

(地域会議) 鈴木進、井原邦和、篠田 修

(区長会) 八木征司、田中鉦俊、山田耕作

(猿投支所) 今井 鉦

事務連絡

次回の会議について

平成21年11月20日(金)19:00~

保見交流館 中会議室 「地域課題について」